

01 教会行事

マンミンの働きを学ぶ海外の牧会者と働き人
霊的なメッセージとマンミンの働きを学ぶため、海外
の支・協力教会の牧会者と働き人がMMTCグローバル
人材養成プログラムに参加した。

02 いちのみことば

この地上で父に栄光を帰す聖殿
本教会に与えられたカナン聖殿、大聖殿建築の
使命は、罪と悪がはびこっている世で、聖められた
神の子どもたちが建てた聖殿によって神に栄光を
帰すという意味を持つ。

03 企画特集

新しいエルサレムの十二の土台石
天国の新しいエルサレムの都。その城壁の土台石
は十二の宝石で飾られている。それぞれの宝石の
霊的な意味は何だろうか？

04 証し

「異国の地でも幸せな理由は主の愛があるか
らでしょう」
まことの牧者に出会い、日本人と結婚して家族を
救いに導き、教会に忠実に仕えている韓国人女
性聖徒の恵み深い証し。

万民ニュース

第112号 2012. 2. 26.
MANMIN NEWS
TEL: 82-2-818-7042
www.manmin.org/Japanese

「聖潔の福音を慕って韓国まで来ました。」 海外10か国から参加したMMTCグローバル人材養成プログラム



「聖潔の福音は、心の奥にある罪の根の根まで引き抜いて心を変え、ついに全く聖なるものとされる次元まで導いてくれるメッセージです。自分自身と家族、民族、国の魂たちを聖潔の福音で目ざめさせ、新しいエルサレムまで導ける御霊の戦士になられますように。」

今年2月3日、MMTC(マンミン世界宣教訓練院)グローバル人材養成プログラム開講礼拝で、院長イ・ジョン牧師はこう語った。続いてアメリカ、イスラエル、ロシア、スペイン、中国、台湾、ベトナム、カザフスタン、ネパール、インドネシアなど10か国から参加した約40人の教育生は互いの顔を見ながら「マンミン！」と叫んだ。

開拓の時から世界宣教のビジョンを持って活発に働いてきた万民中央教会は、その一環として宣教の人材養成機関MMTCを設立し、世界各地に宣教師を派遣してきた。今回の外国人のためのプログラムは、堂会長イ・ジェロク牧師の説教を体系的に身につけ、本教会の組織と行政、働きの方法を学びたいと願う海外の支教会の牧会者と働き人たちの依頼で実施された。これは1万余りの支・協力教会とともに世界教区化を進めていく時点で、非常に意味深い。

教育生は2月27日まで、宣教師センターに泊りながら、平日は午前10時頃から午後6時頃(月曜日は夜10時)まで、土曜日は午後3-10時まで講義を聞き、各種定期礼拝とダニエル徹夜祈禱会に参加するなど、ぎっしり詰まったスケジュールを消化した。

教職者会長イ・スジン牧師をはじめ20人の講師陣から「十字架のことば」「第一コリント講解」「レビ記講解」「賜物と宣教」「聖潔と神の力」「教会リバイバルの秘訣」「七つの教会」「礼拝」「聖徒訪問の要領」「宣教師のリーダーシップ」「韓国の文化」「財政管理」「宣教行政」などの科目を受講し、



MMTCグローバル人材養成プログラムを聴講中の教育生、1か月で多くを学び、まことの神の働き人に新しく生まれようという覚悟でいる(新来者歓迎室にて英語と中国語の同時通訳つき)

聖霊充滿祈禱会も持った。

この他にも、堂会長イ・ジェロク牧師の説教を要約整理し、説教訓練、聖書通読、聖句暗唱とテストを受けた。また、GCN放送と教会の部署を訪問し、韓国文化の理解を助けるためにシティーツアーもした。また、23日には奇蹟の現場、ムアンの甘い水の泉を訪問して、ワークショップを持った。

開講前、スペインのヘンリー・ポール牧師(バルセロナ・アルポリ万民教会)は「ここに参加するために教会の働き人たちとともに祈りで備えました。教育を通して多くのことを学べるだろうと、非常に期待していま



す。神の人イ・ジェロク牧師の働きについて多くのことを学びたいし、霊的な成長をする時間になればと思います」と述べた。

また、アメリカのナディーン・ミアンバ聖徒(ニューヨーク・インターナショナル万民教会)は「イ・ジェロク牧師の著書を読んで多くを悟りました。マディソン・スクエア・ガーデンであった2006年イ・ジェロク牧師招へいニューヨーク連合大聖会はとても感動的でした。イ・ジェロク先生のテレビ説教を見て、韓国にどうしても来てみたかったです。コンゴにいる家族と知り合いにこのメッセージを伝えたいです」と語った。



堂会長イ・ジェロク牧師

「祭司たちが聖所から出て来たとき、一一列席したすべての祭司が各組の務めの順序にかかわらず身を聖別した。また、歌うたいであるレビ人全員も、すなわち、アサフもヘマンもエドトも彼らの子らも彼らの兄弟たちも、白亜麻布を身にまとい、シンバル、十弦の琴および立琴を手にして、祭壇の東側に立ち、百二十人の祭司たちも彼らとともにいて、ラッパを吹き鳴らしていた——ラッパを吹き鳴らす者、歌うたいたちが、まるでひとりでもあるかのように一致して歌声を響かせ、【主】を賛美し、ほめたたたえた。そして、ラッパとシンバルとさまざまな楽器をかなでて声をあげ、「主はまことにいつくしみ深い。その恵みはとこしえまで」と【主】に向かって賛美した。そのとき、その宮、すなわち【主】の宮は雲で満ちた。祭司たちは、その雲にさえぎられ、そこに立つて仕えることができなかった。【主】の栄光が神の宮に満ちたからである。」(第二歴代誌5:11-14)

神はマンミンの聖徒たちに大聖殿建築のビジョンを下され、教会開拓の時からご自身で導いてくださいました。聖められた子どもたちが建てた聖殿を通して、全世界に神の栄光を現そうと、牧者に現われる力を日増しに加えて、聖徒の信仰を成長させてこられました。それなら、神がまことに望まれる聖殿とはどんな聖殿であり、私たちがどんな資格を備えて、どんな祈りをささげなければならないのでしょうか？

1. 神が喜んで受けられたソロモンの宮

イスラエルの民は四十年間、荒野の生活をしながら、神が命じられればいつでも宿営を撤収して、他の所に移動しなければならなかったのです。カナンの地を征服して、士師時代を経て、統一王国を立ててから、本格的に聖殿を建築する時になりました。

ダビデ王は息子のソロモンが聖殿を建てるように、建築に必要な材料をあふれるほど用意しました。聖殿の規模と構造、装飾、材料などはもちろん、金の器、銀の器など詳しい聖殿で使うものの目方まで、ダビデは人の思いと計画で材料を用意したのではなく、神が教えてくださったとおりにしました(第一歴代誌28:19)。御霊により彼が示されていたすべての仕様書は、神が見せてくださったものだったのです。

ダビデの子ソロモンは在位四年に聖殿を

この地上で父に栄光を帰す聖殿

建築し始めました。七年の歳月が経って、ついに聖殿を奉獻する日、全イスラエルの長老と一族の長たちが聖殿の前に召集されました。数えることもできないいけにえをささげて、神の臨在を象徴するみことば、すなわち、契約の箱を聖殿の中に運び入れた時は、大きい喜びの賛美が響き渡りました。

身を聖別して白亜麻布を身にまとった祭司とレビ人が、まるでひとりでもあるかのように一致して歌声を響かせ、さまざまな楽器をかなでて声をあげ、賛美と演奏をささげました。そのように神に栄光を帰すとき、聖殿の中には雲で満ち、それで祭司はそこに立つて仕えることができませんでした(第二歴代誌5:11-14)。

〈第二歴代誌7:1〉に「ソロモンが祈り終えると、火が天から下って来て、全焼のいけにえと、数々のいけにえとを焼き尽くした。そして、【主】の栄光がこの宮に満ちた。」とあります。この場面を見た民はみな、ひざをかがめて顔を地面の敷石につけ、伏し拝んで、【主】をほめたたたえました。その時、ソロモン王と民に臨んだ感動は言葉では表現できないものだったでしょう。

2. 終わりの時、「大聖殿」に込められている霊的な意味

神はダビデに聖殿の仕様を詳しく教えてくださったように、これから建築する大聖殿の規模と構造と装飾を私たちに詳しく教えてくださいました。それでは、神が終わりの時に建て上げられる大聖殿が持つ霊的な意味は何でしょうか？

第一、神の栄光を肉の空間に現す記念物です。

大聖殿は全能なる神の力と威厳を現す、人類の歴史上最高の聖殿になるでしょう。終わりの時になるほどますます闇が濃くなり、人を高める建物と記念物が多くなる一方、神の栄光を現す記念物は見つけにくくなりました。

今日では、聖殿を大きく建てることと非難されたりもします。ところが、神はご自身の威厳と栄光を現す大聖殿建築の使命をこの教会に与えられました。

大聖殿は外観も非常に華麗で、神の栄光が臨み、24時間聖霊の炎が燃え上がっていて、いのちのみことばと神の力あるわざが絶えず全世界に宣べ伝えられています。大聖殿は、全世界の人が神の栄光を見て、国々の王たちが主を慕って来る救いの箱舟になるでしょう(ハバクク2:20)。

第二、人間耕作の勝利を記念する象徴物です。

神が人間を造られた目的はまことの子どもを得ることです。全き信仰と真心を持つようになった子どもたちと愛を分かち合うために、神は多くの痛みを耐え忍ばなければならませんでした。御使いのかしらルンファーと最初の人アダムの裏切りを経験され、罪人たちを救うためにひとり子を十字架に渡さなければならませんでした。

反対に、敵である悪魔・サタンは人類が救いの道に背を向けて神に立ち向うようにして、神の人間耕作を失敗させることを最大の目標にしています。しかし、神は世界の始まる前から救いの道を備えられ、イエス・キリストと助け主聖霊を遣わすことによって、正しい良心を持つ人々は福音を聞いて主を受け入れるようになさいました。その中から、聖霊の働きによって心が変えられて、神のお心を知るまことの子どもになる人も出ています。

大聖殿は、富と権力と技術があるからといって、誰もが建築できるものではありません。心に悪がなく、聖められた神のまことの子どもたちが建てられるのです。したがって、大聖殿は、神が人間耕作を計画された後に経験された数多くの悲しみをお慰めして、人間耕作の勝利を記念する象徴物になるでしょう。

3. 父に栄光を帰す聖殿建築の使命を完全に果たすには

「この地上で父に栄光を帰す聖殿」とは、罪と悪がはびこっている世で、神がまことの子どもを得て、人間耕作の摂理を完成されたことを宣言する大聖殿のことです。特に、大聖殿の中の小聖殿として、大聖殿より先に建てられるカナン聖殿は、涙と悲しみ、犠牲と献身の歳月を通して聖められた人の数が基準を満たしたことを表します。それでは、カナン聖殿と大聖殿建築の使命を完全に果たすためには、どうすればよいのでしょうか？

第一、父なる神のかたちを完全に取り戻さなければなりません。

神は実に細やかにお心を配って、私たちひとりひとりを導いて来られました。深い霊の世界の奥義と数えきれない神の力を体験させて、信仰を持たせ、リバイバル聖会と教育、海外聖会などを通して、信仰を成長させてこられました。去年一年間は、神の初めの光で急速な霊の流れに乗るようにされ

ました。これによって多くの聖徒が信仰の岩の上に立ったことはもちろん、御霊の歩みに入って、さらに全く聖なるものとされました。

私たちはさらに進んでいかなければなりません。ひょっとしてでも信仰の岩の上に立っていなかったなら、もつとすみやかに立つように、岩の上に立った方々は御霊の歩みに入り、御霊の歩みに入った人はさらに全く聖なるものとされるために、激しく攻めていかなければなりません。全く聖なるものとされた方はキリストの満ち満ちた身だけにまで達しなければなりません。それがカナン聖殿と大聖殿の建築を早める道になるからです。

第二、信仰と愛の祈りを絶えず積み上げなければなりません。

これまで聖殿建築のために数多くの祈りをささげてきましたが、聖殿が目の前に現れるまでは、信仰と愛の祈りを積み続けなければなりません。自分の家を建てる時よりさらに切なる心で祈るなら、聖霊に働きかけられて具体的な祈りの内容が思い浮かぶでしょう。

たとえば、建築資金がすみやかに入ってきて、法的にすべての手続きが順調に進み、最先端技術で早く建築されますようにと祈ります。また、心の良い人々とつながって、先立って働く人たちが一つになり、ただ信仰をもって働き、父の御前に傷やミスがないようにと求めます。さらに建築過程で敵である悪魔・サタンが働かないように、建物の構造と装飾などが父のみこころと一寸の誤差もなく、そのまま建築されるようにと祈ります。それとともに、すべての聖徒がすみやかに聖められて、罪とのかかわりを断つようにと、切に祈るでしょう。

皆さんはとどまることなく信仰の行軍をして、すみやかにキリストの満ち満ちた身だけに達し、聖殿建築のために火のような祈りを積み上げますように。それで、間もなく目の前に現れるカナン聖殿と大聖殿の土台石になりますよう、主の御名によって祝福して祈ります。

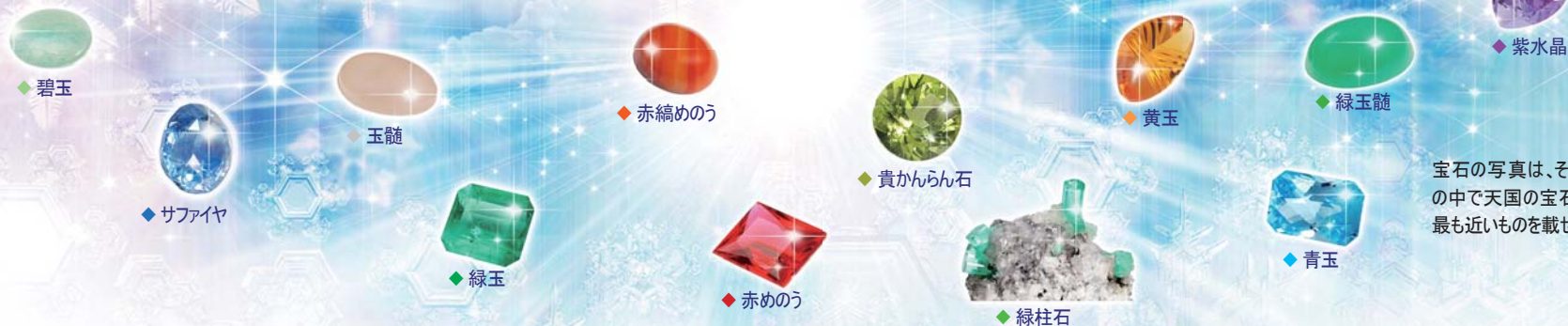
日本支教会3月スケジュール

3月10日(土)	権能いやし聖会	別府万民教会(講師:加藤勲牧師)
3月18日(日)	創立16周年記念礼拝	別府万民教会
3月20日(火)	リバイバル癒し聖会	舞鶴万民教会(講師:金モリカ牧師)
3月25日(日)	権能いやし聖会	東京万民教会(講師:崔ビョンラン牧師)
3月28日(水)	権能いやし聖会	飯田万民教会(講師:柳 スンギル ^{やなぎ} 牧師)
3月28日(水)	権能いやし聖会	松本万民教会(講師:伊藤正明牧師)
3月26-28日	万民学生キャンプ聖会	場所:松川青年の家
3月31日(土)	癒しの集會	名古屋万民教会(講師:時國みや子牧師)
3月31日(土)	リバイバル癒し聖会	大阪万民教会(講師:金マルコ牧師)

新しいエルサレムの十二の土台石

神の栄光が満ちている最も美しい天国、新しいエルサレムの都は正六面体の形をしている。純金でできていて、透き通ったガラスのようで、高価な宝石のようだ。城壁は大きくて高く、碧玉で造られていて、十二の真珠門がある。門の上には十二部族の名前が、十二の土台石の上には十二使徒の名前が書いてある。
十二の土台石は各種の宝石で飾られており、その意味を総合すれば神の心、イエス・キリストの心であり、「全き愛」と言える。

「都の城壁の土台石はあらゆる宝石で飾られていた。第一の土台石は碧玉、第二はサファイヤ、第三は玉髄、第四は緑玉、第五は赤縞めのう、第六は赤めのう、第七は貴かんらん石、第八は緑柱石、第九は黄玉、第十は緑玉髄、第十一は青玉、第十二は紫水晶であった。」(黙示録21:19-20)



宝石の写真は、その系統の中で天国の宝石の光と最も近いものを載せた。

第一の土台石「碧玉」

◆
信仰

「碧玉」が象徴する心は「信仰」である。基礎をしっかりとてこそ安全な建物を建てられるように、霊の信仰は信仰生活の基礎だ。神のことばを心から完全に信じる霊の信仰は、一度信じたことは最後まで変わらなく信じるので、いつも従順の行いが伴う。代表的人物としては信仰の父アブラハムがいる。

第二の土台石「サファイヤ」

◆
まっすぐな心と節義

「サファイヤ」が象徴する心は「まっすぐな心と節義」である。主にあつて一度心を定めたら、世のどんな誘惑や脅威にも決して揺れない、真実そのものの心だ。また、神のみこころならばどんなことでも正しいと思う「きよい心」を意味するが、ダニエルと三人の友だちの心がこれに当たる。

第三の土台石「玉髄」

◆
潔白と犠牲的な愛

「玉髄」はカルセドニーとも言い、グレー、青、赤を帯びているものもあるが、普通半透明の白色を帯びている。これが象徴する心は「潔白」と「犠牲的な愛」だ。つまり、傷のないきよい心で神の国のために自分を犠牲にする愛が、玉髄に込められた心である。旧約聖書ルツ記の主人公ルツを通してその心が見える。

第四の土台石「緑玉」

◆
正しさ、きよさ

別名エメラルドと呼ばれる「緑玉」が象徴する心は「正しさ」「きよさ」である。これはエペソ人への手紙5章に記された光の実である「善意・正義・真実」が合わさった色だ。この三つが合わさってこそ神が認められるまことの義となる。ダビデとエステルが代表として挙げられる(第一サムエル24章)。

第五の土台石「赤縞めのう」

◆
忠実

「赤縞めのう」が象徴する心は「忠実」である。使命を果たすために心と思いと力とのちを尽くして、すべての所で忠実であるとき、全家を通じて忠実な者と言える。ただし心の罪と悪を捨て去る、霊的な忠実が伴わなければならない。神はモーセを全家を通じて忠実な者と言われた(民数記12:7)。

第六の土台石「赤めのう」

◆
誠意、熱情的な愛

「赤めのう」はルビーのように濃い赤味を帯びた宝石である。これに込められた霊的な意味は「誠意」「神の国と義を実現するための熱情的な愛」だ。主に向けられた熱い愛をもって、魂の救いのために熱い心と最善を尽くす心が、赤めのうの赤い光として表現されたのである。代表的人物として使徒パウロがいる。

第七の土台石「貴かんらん石」

◆
あわれみ

「貴かんらん石」はクリソライト、ペリオッドとも言い、オリーブ色の光を放つ。これが象徴する心は「あわれみ」で、人としてはどうい理解もできなくて赦せない人も、真理にあつて十分に理解して赦す心である。ステパノ執事が挙げられる(使徒7:60)。

第八の土台石「緑柱石」

◆
寛容

「緑柱石」はベリルとも言うグリーン色の宝石である。これが象徴する心は、神の国と義を実現するためにすべてのことに「寛容を尽くす心」だ。これには自分の心を変えるための寛容、また人に対する寛容、神に答えられるまで寛容を尽くして待つ心が含まれる。

第九の土台石「黄玉」

◆
善意

「黄玉」はトパーズと呼ばれる赤いオレンジ色の透明な宝石で「善意」を象徴する。霊的な意味は「御霊に従って、神の御目にかなう善を追い求める心」である。善意が臨んだ人には、自然に言葉と行いに善がにじみ出るので(マタイ12:35)、キリストの香りを放って、周りに徳と愛を施す。

第十の土台石「緑玉髄」

◆
自制

「緑玉髄」はヒスイの一種で、「自制」を象徴する。神にあつて秩序に従ってうろたく実を結ぼうとするなら、必ず自制の実がなければならない。そうするには、どんなことでも真理によってわきまえて、すべてにおいて自制しながら、御霊の願いに従わなければならない。徹底的に自制した生き方で主の道を備えたバプテスマのヨハネがこの代表である。

第十一の土台石「青玉」

◆
心のきよさと聖なること

「青玉」はブルーを帯びた透明な宝石で「心のきよさと聖なること」を象徴する。神が認められるきよさとは「心に罪がない状態」すなわち「どんな傷もしみもないきよい心」である。神のことばどおりに行うほど、きよめられた真心になる(へブル10:22)。これにはエノクが挙げられる(創世記5:21-24)。

第十二の土台石「紫水晶」

◆
柔和

アメジストとも言う「紫水晶」は淡い紫色の透明な宝石で、その光が高尚で美しく「柔和」を象徴する。霊的には「性格が穏やかでやわらかいながらも、すべての人を抱ける大きい心」である。地上のだれにもまさって非常に謙遜であったモーセ(民数記12:3)は数多くの民を心に抱いて、神のみこころのとおり導いた。

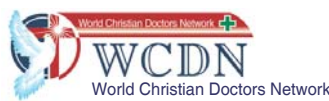


Manmin Central Church

Tel: 82-2-818-7042, 7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: ksy7042@hotmail.com



Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.gcntv.org
e-mail: webmaster@gcntv.org



Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

Japanese

万民 ニュース

発行人: イ・ジェロク
編集者: ビン・グンソン
www.manmin.org/Japanese
編集発行: 万民中央教会
〒152-848 韓国ソウル市クロ区クロ3ドン235-3
TEL: 82-2-818-7042 FAX: 82-2-818-7048

「異国の地でも幸せな理由は 主の愛があるからでしょう」

川口希穂(キム・ポギョン)執事(長野県・飯田万民教会)

私は2001年5月、大学院進学を目的に日本にきました。韓国にいた時は、それでも教会に通っていましたが、日本では教会が簡単に見つからなくて悩み、教会が恋しかったです。こんな私に主は御手を差し伸べてくださいました。

イ・ジェロク牧師の著書を読んで 恵みを受け

2003年初め、金モニカ宣教師(当時)が下さったイ・ジェロク牧師の証し手記『死の上がり框で味わう永世』を読んで、大いに感銘を受けました。大阪万民教会に出席しながら、イ・ジェロク先生の『十字架のことば』を読んで、信じるということの根拠を知るようになってうれしかったです。『信仰の量り』を通しては、まことの信仰が何かを知るようになったし、それまでこのような真理を知らなかったから私がさまよっていたのだということも悟りました。

聖書の核心を解き明かしたこれらの著書を読んで、多くの恵みを受けた私は、まことの牧者に出会ったと確信しました。そして、当時交際していた川口康弘兄弟に教会と牧者を伝えて、伝道しました。4月頃、川口兄弟はひどい花粉症がいやされた後、一緒に信仰生活をしようになりました。

国際結婚後、しゅうとが神様を見つけ

2004年1月、川口兄弟と結婚



した後、しゅうとに仕えて暮らしました。家には仏壇がありましたが、しゅうとは細やかで柔和だったので、自由に信仰生活ができるようになってくれました。

しゅうとには9年間、耳鳴り症状があつて、小さい音が聞けなくて困っていました。その年の9月、イ・ヒソン牧師を講師に「日本縦断ハンカチ集会」(使徒19:11-12)がありました。集会に参加したしゅうとは、イ・ヒソン先生からハンカチの祈りを受け、その時、頭のとっぺんから何かスーッと抜けていくのを体験しました。その後、驚くべきことに耳鳴りがなくなったのです。

さらに感謝なことに、2005年8月、しゅうとが召天しましたが、

夫は「お父さんがこんなふうには幸せそうに笑っている顔を見たことがない」と言いました。このことによって私たち夫婦は天国への確信を持つようになって、信仰が成長するきっかけになりました。

信仰生活をしながら祈りで心を広げると

日本では仏教が社会全般に影響を及ぼしていて、家族関係でも信仰とぶつかることがいろいろあります。私たちの家庭も例外ではなかったのです。夫が寛容だったにもかかわらず、私は婚家と日本の文化や価値観の違いなどによって力に

余った時がよくありました。

2007年5月、飯田市に引越して、飯田万民教会に通うようになりました。私は熱心に使命を果たして、自分としては信仰生活をよくやっていると自覚していました。けれど、実を結ばない自分自身を発見して、原因を探り窮め始めました。

他人のせいにする心が発見して悔い改め、自分のせいであることを認める心に変え始めました。へりくだった心で相手を尊重して、夫のためにも心を込めて祈る妻になりました。毎晩ダニエル徹夜祈祷会に参加しながら、高ぶり、わだかまりなどを捨てよう努力しました。また、職場のいろいろなタイプ

の人を理解しようと努力しながら祈ると、神様は理解できる力を上から下さいました。このように心の割礼をしながら変えられていくと、答えと祝福が臨まれました。

霊肉ともに祝福があふれる家庭に

2008年2月、私はシチズンの時計工場に派遣社員として入社しました。夫と話し合っ、初めての月給を神様にすべてささげました。この信仰の行いを喜ばれた神様は、翌月から夫の給料が5万円も上がり、有給休暇もとれるようにしてくださいました。私も会社の大幅なリストラから守られました。

2011年11月には、新しい家を建てて引越すの祝福を受けました。今年1月には、娘の優里(7歳)がインフルエンザで39.4度まで熱が上がったことがありました。私は娘を正しく教育しているつもりで、叱りつけて憤ったことを悟って悔い改めました。するとすみやかに熱が下がって良くなるのを見て、私の義と枠を打ち砕く祝福も受けました。

今年で3年目の男性宣教会会長の使命をゆだねられている夫は、早天の祈りまでする信仰の働き人になりました。私は女性宣教会の副会長で、麦の子賛美チームの指導をしています。国境を超えて、信仰と愛で家族が一つになって、うれしくて幸せです。愛の主に感謝いたします。

日本支教会の連絡先

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

- ・イエス・キリスト飯田万民教会
〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
T) 0265-56-8286
<http://iidamanmin.to.cx/>
- ・名古屋万民教会
〒465-0014 名古屋市名東区上菅 1-916
T) 052-774-8874
- ・イエス・キリスト山形万民教会
〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
T) 0237-43-0771
- ・イエス・キリスト別府万民教会
〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
T) 0977-23-8980

- ・イエス・キリスト大阪万民教会
〒591-8023 大阪府堺市中区百舌鳥町 5-775-15
T) 072-220-5289
<http://www.osmanmin.com/>
- ・イエス・キリスト旭川万民教会
〒071-8144 北海道旭川市春光台4条 3丁目 11-23
T) 0166-53-0652
- ・イエス・キリスト東京田端万民教会
〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F
T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>
- ・イエス・キリスト川崎万民教会
〒210-0818 神奈川県川崎市川崎区中瀬2丁目12-8
グリーンヴァレ 301号室
T) 044-287-7339

- ・イエス・キリスト松本万民教会
〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343
T) 0263-57-0003
- ・イエス・キリスト舞鶴万民教会
〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138
T) 0773-75-5656
<http://www.manmin.jp/>
- ・岡山万民教会
〒706-0002 岡山県玉野市築港1丁目7-26
T) 0867-72-7276
- ・イエス・キリスト鉢田万民教会
〒311-2102 茨城県鉢田市台濁沢1080-6
T) 0291-39-9177

- ・イエス・キリスト東京万民教会
(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
T) 03-6915-1740
- ・イエス・キリスト京都万民教会
〒612-8154 京都市伏見区向島津田町128-1
とりまさビル3F
T) 075-632-8201
- ・イエス・キリスト沼津万民教会
〒410-0802 静岡県沼津市上土町6第一ビル2F
T) 055-952-6861